

1月16日(金) 18:30～20:30

会場：静岡県評会議室



第99回定例研究会

だれでも参加できます

国民皆年金体制の変遷

－無年金障害者問題の視点から－

報告者：磯野 博 氏

(日本医療総合研究所 協力研究員)

これからの企画

第100回定例研究会

- ・日時...2月20日(金)
18:30～
- ・会場...静岡県評会議室

春のシンポジウム

- ・日時...4月25日(土)
- ・会場...静岡労政会館

国民皆年金体制の「すき間問題」

日本の社会保障制度の基幹である国民皆年金体制は、戦後、日本が「福祉国家を志向した時期」から、現在の「新自由主義的な政策へと移行していった時期」へと変遷してきました。そして、国民皆年金体制は、制度創立当初から一部の住民を適用外にし、排除するという選別主義的な運用をしており、無年金障害者問題を生みだす要因を持っていました。

現在、保険料を支払えない不安定就労・低所得者の「公的年金への未加入・保険料の未納問題」が自己責任とされています。このことが、選別主義的な運用と重なり、無年金障害者問題をより深刻化・複雑化しています。

連絡先：〒422-8062 静岡市駿河区稲川 2-2-1 コハラサウスサイドビル7F (静岡県評内)
静岡県労働研究所 TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973

メール roudouadv@wave.wbs.ne.jp ホームページ <http://www.geocities.jp/shizuokarouken/>